

令和5年度 年間授業計画

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2

対象学年：第1学年

使用教材	教科書：	新編 現代の国語（大修館）
	補助教材：	新編 現代の国語学習ノート

教科（国語）の目標

【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
【学びに向かう力、人間性等】	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目（現代の国語）の目標

【知識及び技能】	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

令和5年度 年間授業計画 科目（現代の国語）

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	感	配当時数
		話・聞	書	読					
単元 ことばをひらく	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項				知識・技能				
発音や聞き方、文字の書き方等、言葉の使い方を確認し、国語学習の準備を整える。	読解力を養う				・主張と根拠などの関係について理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材				思考・判断・表現				
「読むこと」において、文章の内容や構成、論理の展開を的確にとらえ、要旨や要点を把握する。	コミュニケーションは技術だ			○	・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。	○	○	○	4
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面				主体的に学習に取り組む態度				
「現代の国語」の目的を知り、学習に意欲をもつ。	小テスト・課題提出				・筆者の主張をふまえて、「現代の国語」の学習に前向きに取り組もうとしている。				
単元 日本語を使いこなす	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項				知識・技能				
表記や係り受けに注意して正確で整った文を書く。	書く力を養う				・場面や目的に応じた適切な言葉、敬語の正しい使い方、類義語のニュアンスについて正しく理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材				思考・判断・表現				
接続表現を使いこなして論理的でわかりやすい文や文章を書く。	ことばの使い分け・接続詞	○	○		・「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴をふまえて、場面に応じた適切な言葉や表現を工夫している。	○	○	○	5
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面				主体的に学習に取り組む態度				
場面や目的に応じて適切な言葉を選び、適切に使い分ける。	小テスト・課題提出				・言葉を正しく使い分けることに意欲をもち、言葉を意識して、自らの言語生活を豊かにしようとしている。				
定期考査（中間考査）/返却と解説						○	○	○	2
単元 わかりやすく説明する	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項				知識・技能				
絵や写真の情報や、物事の手順などについて順序立てて説明をする。	話す力を養う				・文、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材				思考・判断・表現				
説明の仕方に注意して文章の構成をつかみ、読み手にとってわかりやすい説明を工夫する。	ナンバーワンかオンリーワンか	○	○	○	・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。	○	○	○	7
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面				主体的に学習に取り組む態度				
話の構成や展開を工夫し、声の大きさや話す速さなどを意識して話す。	小テスト・課題提出				・積極的に学習に取り組む、説明の仕方をとらえようとしている。				
単元 聞く力を育む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項				知識・技能				
必要な情報をメモしたり質問したりしながら聞く。	聞く力を養う				・話し言葉の特徴や表現の特色をふまえて、正確に聞き取っている。				
思考力、判断力、表現力等	教材				思考・判断・表現				
聞き取った情報を整理したり編集したりして文章にまとめる。	聞き取りのレッスン	○	○		・「話すこと・聞くこと」において、必要な情報を意識しながら聞き、情報を適切に整理している。	○	○	○	8
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面				主体的に学習に取り組む態度				
読み手のことを意識しながら読み手の助言を踏まえて文章を改善する。	小テスト・課題提出				・「聞くこと」の大切さを理解し、聞き取りの学習活動に積極的に取り組もうとしている。				
定期考査（期末考査）/返却と解説						○	○	○	2

1
学
期

令和5年度 年間授業計画 科目（現代の国語）

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
		話・聞	書	読					
単元 論理を読み取る	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				次の観点別評価規準に従って評価する。				
知識及び技能	指導事項				知識・技能				
文章構造の基本を押さえ、基本的な語句の意味を調べながら論理的な文章を読み解く。	評論を読解する				・主張と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材				思考・判断・表現				
文章における主張と根拠、具体と抽象、対比関係に着目して論理展開をとらえ、論理的な文章の要旨をまとめる。	オカビの胃袋はいくつか・水の東西				・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。	○	○	○	8
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面				主体的に学習に取り組む態度				
筋道をたてながら着実に物事を考え、その考えを深めていく。	小テスト・課題提出				・論理的に読むことに興味をもち、具体と抽象、対比の関係、主張と根拠の関係をとらえる学習に意欲的に取り組もうとしている。				
単元 伝え合いのレッスン	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				次の観点別評価規準に従って評価する。				
知識及び技能	指導事項				知識・技能				
話し方、聞き方、話し合いの意図、基本的な方法を学ぶ。	話し合い活動を行う				・話し言葉の特色をふまえ、相手や場面に配慮した言葉遣いや表現の仕方を理解し、使っている。				
思考力、判断力、表現力等	教材				思考・判断・表現				
話し方、聞き方、話し合いの仕方などを、相手のことを考えながら工夫する。	テーマを決めて話し合おう	○			・「話すこと・聞くこと」において、相手や場面に配慮し、言葉以外の要素も意識しながら、話の内容や表現の仕方を工夫している。	○	○	○	8
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面				主体的に学習に取り組む態度				
相手や場面に配慮した表現の仕方や言葉以外の要素の大切さを知る。	小テスト・課題提出				・対話の力やコミュニケーション力を高めることに興味をもち、意欲的に学習活動に取り組もうとしている。				
2									
定期考査（中間考査）/返却と解説						○	○	○	2
単元 説得力を高める	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				次の観点別評価規準に従って評価する。				
知識及び技能	指導事項				知識・技能				
自分自身の意見とその根拠を明確にする方法を学ぶ。	話し合い活動を行う				・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材				思考・判断・表現				
意見と理由を備え、反対意見をふまえた説得力のある意見文を書く。	反対意見を想定した意見文	○		○	・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、意見と理由（根拠）の関係を考え、文章の構成や展開を工夫している。	○	○	○	4
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面				主体的に学習に取り組む態度				
自分の考えが伝わるように、根拠を明確にして効果的に主張したり、反論したりする。	小テスト・課題提出				・意見文を書くことに興味をもち、意見文の基礎を意欲的に習得しようとしている。				
単元 情報と向き合う	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				次の観点別評価規準に従って評価する。				
知識及び技能	指導事項				知識・技能				
情報の集め方や、視点や根拠に注意して情報を吟味する方法を学ぶ。	グラフを読み取る				・主張と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めている。				
思考力、判断力、表現力等	教材				思考・判断・表現				
適切な方法で集めた情報を根拠として説得力のあるレポートをまとめる。	どこもかしこもチェック！			○	・「読むこと」において、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりし、自分の考えを深めている。	○	○	○	4
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面				主体的に学習に取り組む態度				
図表などから情報を読み取り、必要な情報を精査し、自分の意見をまとめる。	小テスト・課題提出				・視点や根拠に注意し、図表などから必要な情報を意欲的に読み取ろうとしている。				
定期考査（期末考査）/返却と解説						○	○	○	2

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数							
			話・聞	書	読												
3 学 期	単元 他者を動かす	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6							
	知識及び技能	指導事項				知識・技能											
	様々な資料の集め方、活用の仕方学ぶ。	書類作成の基礎知識を養う				・書き言葉の特徴や役割をふまえ、目的に応じた表現や言葉遣いを理解している。											
	思考力、判断力、表現力等	教材				思考・判断・表現											
	相手の心や気持ち動かす企画書や依頼状の書き方を工夫する。	魅力的な企画書を書こう				・「書くこと」において、目的や意図に応じて題材を決め、相手を意識しながら必要な情報を整理して、伝えたいことを明確にしている。											
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面				主体的に学習に取り組む態度											
	様々な資料を活用し、聞き手の心を動かす発表のしかたを工夫する。	小テスト・課題提出				・企画書を書く活動に興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。											
	単元 社会に目を向けて	指導項目に対し、次の教材等を活用する。				○					○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項											知識・技能				
	社会に目を向けて「働く」ということとはどのようなことか考える。	自分の考えを深める											・筆者の主張とその根拠の関係について理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現															
文章における考えを読み取り、それを自分自身の意見に反映させていく。	何のために働くのか	・「読むこと」において、筆者の主張を的確に読み取り、文章の内容について自分の考えを深めている。															
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度															
文章などから読み取ったことをもとに自分の考えを広げたり深めたりする。	小テスト・課題提出	・進んで文章の内容をとらえようとするともに、自分の考えをもち、意欲的に伝えようとしている															
定期考査（期末考査）/返却と解説							○	○	○	2							
合計																	
70																	